

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード	97	課コード	0103	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	ホームページの管理・充実		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	総務部・秘書広報課		
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	6人 (換算人数)		1.4人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	18,259千円 (うち人件費 12,320千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	81101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 我孫子市情報化推進計画	
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民と市が情報を共有できるよう、広報あびこや市ウェブサイトの充実を図るとともに、新聞やテレビ、ラジオ、インターネットなどのさまざまな媒体を積極的に活用しながら、市政や市民の暮らしに関する情報を正確にわかりやすく伝えていきます。			事業目的	市政に関する情報や市の様々な魅力をインターネットによって、より多くの方に提供するとともに、利用者の利便性をさらに高める。					
(3) 事業内容	内容	市の生活に密着した様々な情報を積極的に提供・発信する。掲載情報の充実を図り、常に最新の状態に更新する。さらに、利用者の方々がより見やすく検索しやすいよう、市ホームページ機能の充実を図るとともに、若い世代の定住化に向けた情報を発信する。また、パナー広告を掲載し市の収入源を確保する。			当該年度執行計画	ホームページの運用管理を行う。外国人向けにあびこの魅力を発信するためホームページの多言語化を行う。 ○ 通年：ホームページの運用及び管理。 ○ 多言語化：4月事業者との協議、5月ホームページ多言語化導入完了					
		当該年度活動結果指標	年間アクセス件数	単位	件	想定値	2,000,000		実績値		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該(開始)年度	多くの人に情報を提供する。				直接	年間ページ更新件数		件	0	13,000	
3年後	多くの人に情報を提供する。				直接	年間ページ更新件数		件	0	13,000	
最終(概ね5年後)	多くの人に情報を提供する。				直接	年間ページ更新件数		件	0	13,000	
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		ホームページ研修等旅費	4	普通旅費	4	普通旅費	4	普通旅費	4		
		ホームページ作成ソフトほか	20	研修旅費	2	研修旅費	2	研修旅費	2		
		ホームページ保守点検委託料	2,281	消耗品費	20	消耗品費	20	消耗品費	20		
メール配信サービス使用料	648	ホームページ保守点検委託料	2,276	ホームページ保守点検委託料	2,471	ホームページ保守点検委託料	2,741				
ホームページサーバー等使用料	830	多言語ホームページ保守点検委託料	308	ホームページ研修委託料	70	ホームページ研修委託料	70				
PDF(視覚障害者用)初期設定料	33	ホームページ研修委託料	70	ホームページ運用ソフト使用料	829	ホームページ運用ソフト使用料	829				
PDF(視覚障害者用)運用業務費	65	ホームページ運用ソフト使用料	829	ホームページ運用サーバー等使用料	830	ホームページ運用サーバー等使用料	830				
嘱託職員	2,388	ホームページ運用サーバー等使用料	830	ホームページ運用管理業務を行う 2号嘱託職員2,000千円×0.8	1,600	ホームページ運用管理業務を行う 2号嘱託職員2,000千円×0.0					
予算(済)額	合計		6,269	合計		5,939	合計		4,226	合計	4,496
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源	6,269		5,939	4,226		4,496				
その他の財源	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他		0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	1.4		1.4		1.4		1.4			
	正職員人件費	12,320		12,320		12,320		12,320			
	嘱託職員報酬額	2,007		2,007		2,007		2,007			
	臨時職員賃金額	0		0		0		0			
事業費(予算(済)額+正職員人件費)	18,589		18,259		16,546		16,816				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	0.01千円/件		0.01千円/件								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	市民ニーズの多様化への対応、厳しい財政状況化における施策の選択等を進めている状況の中、市民と市、市民と市民の情報共有、また自治体間競争への対応として市内外に市の魅力を発信することが重要となる。さらに、情報共有・発信は、情報通信技術の進歩に対応した取組みが求められている。このため、ホームページによる情報発信を行うための管理・運営は必要である。訪日外国人旅行者の増加、2020年の東京オリンピックやキャンプ地誘致活動等に向けて、多言語化による市の観光情報発信は必要である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ○②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ○不要
	参加・協働の内容				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				改善検討
参加・協働の工夫	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)				参加・協働の程度・内容				改善検討
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容>なし				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>				○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点				実施した具体的な内容				改善検討
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容>なし				環境への配慮 ○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成	
	0	13,000	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(件)	(f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	○①国・県助成制度活用 ■②現行体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	○⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100		事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	71.2	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (1370), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向



事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (1822), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.